

重 要

令和2年6月2日

生徒の皆さん

神奈川県立柏陽高等学校

校長 井坂 秀一

学校における教育活動の再開に向けた健康観察等について（お願い）

新型コロナウイルス感染症を予防するため、生徒の皆さんは、次のとおり対応するようお願いいたします。

【日常生活】

○免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がけること。

【登校前】

○体温を測り、体の症状、ストレス症状があるかないか等を確認し、「健康観察票」に記録する。

登校時に「健康観察票」を必ず持ってくること（昇降口で職員が確認します）。

○発熱等の風邪症状、息苦しさ、強いだるさ等の症状がある場合はもちろん、少しでも体調不良を感じた場合は学校に連絡したうえで、症状がなくなるまで自宅で休養すること。

【校内生活】

○登校の際、また昼食の前後、外から教室に入るとき、トイレの後といった機会には、こまめに石けん等で手を洗うこと。

○校内外を問わず、マスクを通常着用すること。

○手をふくハンカチやタオルを持参し、友達と共有しないこと。

○校内では3密（密集、密接、密閉）を避け、お互いに身体的距離を確保すること。

○感染のリスクを減らす観点から、ごみは持ち帰ること（校内のごみ箱は使用できません。校内や帰宅途中で捨てずに、家までの持ち帰りを徹底）。

【登下校時】

○登下校の際、歩行の際や公共交通機関内での身体的距離の確保に努め、会話を控えること。

今後、新型コロナウイルスを意識した生活を続けていく必要があります。上に掲げた「お願い」は、自分自身の健康維持のために、そして、周囲の人の健康・安全安心のためにも、必ず守っていくべき事項です。自分も友人も、みんなが充実した高校生活を送ることができるよう努めてください。

また、心身のこと、勉強や進路のことなど、気になることがあれば、いつでもどの先生にでも気軽に相談してください。